

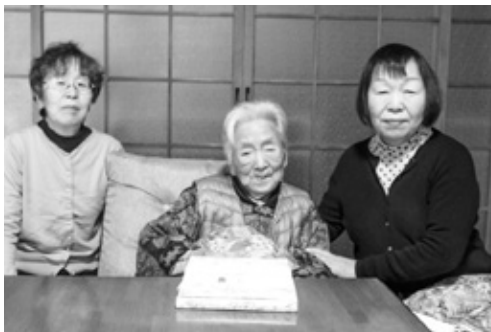
100歳おめでとう！

三浦婉子^{わかこ}さん（吉原）、近藤ときよさん（原）が3月のお誕生日で100歳を迎えられました。三浦さんは利用されているデイサービスでのお祝いの会にて、近藤さんはご自宅にて、それぞれ鏡野町より記念品が贈呈されました。

三浦さんは、和気町でお生まれになり、学校卒業後、ご結婚・ご出産をされ、頑張つて来られたそうです。デイサービスでのお祝いの会では、息子さんのお嫁さんの手作りの帽子とスタッフの作成のチャンチャンコを着られ、「ありがたや〜。ここまでこられたのもみなさんのおかげです。110歳を目標に頑張ります。」とご挨拶があったとスタッフの方よりうかがいました。ご長寿の秘訣は、食べることが大好きで何でも美味しく食べることに、毎日のデイサービスで楽しくおしゃべりすることだそうです。近藤さんは、鏡野町河本でお生まれになり、ご主人とは隣同士で大きくなられたそうです。戦地に向かれたご主人が復員し、「一緒にいるなら、ときよしか考えられない。」とプロポーズされ、ご夫婦になられたそうです。娘さんが「夫婦喧嘩も時折あったものの、いつも仲の良い両親でした。父が関西方面で仕事をしていたこともあり、母も毎日忙しく、よく祖母の家に預けられました。しかし、自分達の授業参観には、いつも綺麗に着飾って来てくれる自慢のお母さんでした。」と教えてくださいました。ご長寿の秘訣は、話が好きなことと何でもよく食べること。肉や魚、野菜何でも食べる。なかでも一番好きなのは「お揚げさんの寿司」と嬉しそうにおっしゃっていました。



三浦婉子さん



近藤ときよさん

花温泉入湯者数200万人突破の記念品贈呈式

令和4年3月21日（月・祝）、鏡野町奥津川西の奥津温泉 花美人の里で、花温泉入湯者数200万人突破の記念品贈呈式が行われました。平成10年12月の花温泉オープンから、長きにわたり多くのお客様にご利用いただいています。

昨年4月末にはリニューアルオープンしており、新たにシルク風呂（微細な気泡により白濁して見える温泉）が登場しています。記念すべき200万人目のお客様は、勝央町からお越しの山本ご夫妻で、花温泉は初めてのご利用とのことでした。

お二人には、山崎町長からひらめの甘露煮やウランガラス製品が入った鏡野町特産品の詰め合わせが、花美人の里小坂田代表取締役社長から奥津地域で栽培が盛んなアルストロメリアの花束とオリジナル化粧水がそれぞれ贈呈されました。

お二人は、「まさかのことのでびっくりしている。温泉巡りが趣味で、初めてのお湯を楽しみにしている。」とお話されていました。



令和3年岡山県学校安全推進学校表彰の伝達

3月23日（水）、武本教育長から香々美小学校 杉本校長に、令和3年岡山県学校安全推進学校表彰の伝達が行われました。

香々美小学校では、遊具の安全点検や児童への安全教育などを計画的に実施しています。コロナ禍のため、ここ2年は開催できていませんが、保護者や地域の方々が参加する地区懇談会では、子どもたちの安全について活発な意見交換が行われています。

今回の表彰は、通学路点検、登下校の見守り、交通安全教室、引き渡し訓練など、学校と保護者、地域が一体となり安心できる地域づくりに取り組んだ、その功績が認められたものです。

